

日本リハビリテーション病院・施設協会

第2回 障害児者支援対策委員会 会議

平成29年6月2日(金)

10:30~12:30

会議場所:TKP 神田ビジネスセンター(602)

委員会構成 担当:山鹿副会長・藤田委員長・田代副委員長・伊藤委員・小倉委員

佐藤委員(OT)・池上委員(ST)・田中委員(PT)・三澤委員(OT) 9名

出席者:山鹿・藤田・伊藤・佐藤・池上・田中・三澤 事務局:吉野

欠席者:田代・小倉

*進行:藤田委員長

1. アンケート調査の結果から <前回会議の役割分担報告>

*広島県立障害者リハ病床数と患者数の不一致 (No9資料)

32病院を最終の対象としデータ部分で(一)表記の部分は0カウントとする。

各委員からの提出資料の説明

- ①伊藤委員 障害者一般病棟を有する医療機関の病床機能について有る無しの分類
療養病床を有する医療機関までの分類
- ②藤田委員長 クラスタ分類表の提示
結果32施設⇒28施設(減) データ有効施設
4施設 1. 会田病院 平均在院日数(欠損データ) 追加調査⇒伊藤委員
2. みどりヶ丘病院 (欠損データ)
3. 盛岡友愛病院 (欠損データ)
4. 静岡医療福祉C ⇒ 複数回入院患者数(一)を1にカウント OK
- ③三澤委員 在院日数による傾向
1. 医療処置 2. 職員配置 3. 入院経路 4. 退院後利用サービスで特徴がある。
- ④田中委員 リハ料の算定方法の比較

<総括>

- 1. 欠損データの確認と対応 ①会田病院 ②静岡医療福祉C ③広島県立リハ
データの確認 事務局 吉野さん ⇒ 修正箇所は色付きで見やすくする。
6月中旬 までに確認
- 2. 在院日数による傾向から ①併設病床機能 ②職員配置からのリハ単位数の傾向

次回会議 平成29年9月13日 13:30~ 福岡市内

場所未定

文責:三澤 一登

(日本作業療法士協会：愛媛十全医療学院)